

# スキャンセンター

バージョン 1.7

---

## 管理者ガイド

2022 年 12 月

---

# 目次

変更履歴.....	3
概要.....	4
展開の準備状況チェックリスト.....	6
アプリケーションを構成する.....	7
EWS を使用して宛先を管理する.....	7
プリンタ操作パネルを使用して宛先を管理する.....	13
アプリケーションを設定する.....	16
原稿をスキャンする.....	23
原稿をスキャンする.....	23
トラブルシューティング.....	24
アプリケーションエラー.....	24
一部の設定がアプリケーションの設定ページに表示されないことがあります.....	25
メモリ不足です.....	25
ショートカットアイコンが表示されない.....	25
インポートしたファイルにエラーが見つかった.....	26
複数の送信先を作成できない.....	26
送信先またはショートカットを追加できない.....	26
選択した送信先をスキャンできない.....	27
E メールが届かない.....	27
FAX 宛先に送信できない.....	27
フォルダアドレスのパスに LDAP 属性を使用できない.....	27
バーコードを使用して E メール送信先のファイルを指定することができない.....	28
すぐにスキャンできない.....	28
バーコードテンプレートを削除できない.....	29
よくある質問 (FAQ).....	30
通知.....	32
索引.....	33

## 変更履歴

### 2022 年 12 月

- FAX 用のアドレス帳のサポートに関する情報を追加。
- PDF A-2u のサポートを追加。

### 2022 年 6 月

- スキャン構成のインポートとエクスポートに関する情報を追加。

### 2021 年 12 月

- 最初の文書のリリース

## 概要

アプリケーションを使用し、1つ以上の宛先にスキャン文書を送信します。よく使用する宛先のショートカットを作成し、アイコンまたはショートカット番号でアクセスすることもできます。

EWS を使用して、さらに多くの設定を行うことができます。

- アプリケーション名とアイコンをカスタマイズする
- プリンタ操作パネルの設定を隠す
- ショートカットと宛先を管理する
- 設定ファイルをインポートまたはエクスポートする
- スキャン確認を設定する
- ドキュメント分割を設定する
- ユーザー定義プロンプトを作成する

スキャンセンター - ハードディスクプラグインを追加することによって、スキャンしたドキュメントをプリンタのハードディスクに保存できます。

### メモ:

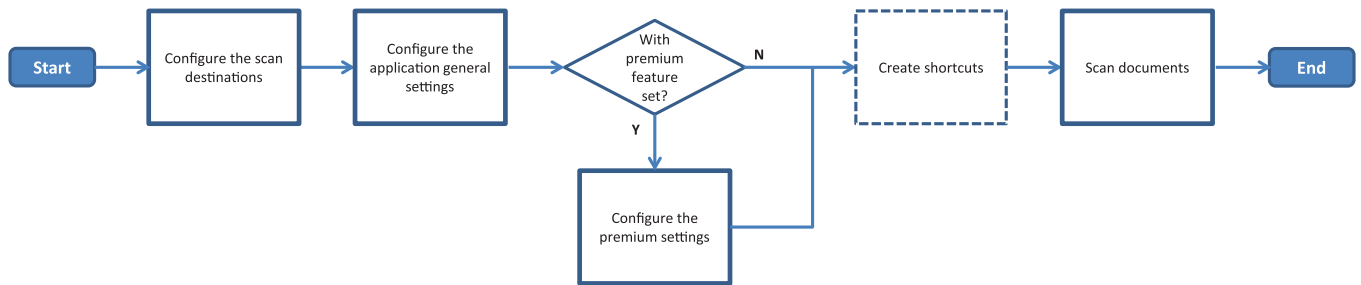
- 詳細については、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。
- プラグインの入手方法については、営業担当者にお問い合わせください。

プレミアム機能セットは、アプリケーションに以下のオプションを追加します。

- バーコードを使用して1回のスキャンジョブで複数のファイルを作成
- バーコードを使用してファイル名とインデックスを作成
- 確認用のサムネイルの添付
- すべてのスキャンページのプレビュー
- 空白ページの削除
- 自動トリミング
- ユーザー定義プロンプト
- しみ除去
- ゆがみ補正

本書では、アプリケーションの設定、使用、トラブルシューティングを行う方法を説明します。

# アプリケーションのワークフロー



## 展開の準備状況チェックリスト

以下の項目について確認してください。

- プリンタがネットワーク、Eメール、FAX用に正しく設定されていることを確認します。
- プリンタハードディスクは、以下の場合に取り付けられています。
  - 複数の送信先への送信時  
**メモ:** プリンタ機種によりこの機能が無いものもあります。サポートされているプリンタモデルのリストについては、Readme ファイルを参照してください。
  - プレミアム版アプリケーションの使用時
- プレミアム版アプリケーションには、1GB以上のRAMが必要です。
- ネットワーク送信先を設定するには、以下の情報が必要です。
  - ネットワークアドレス
  - \_\_\_\_\_
  - 必要に応じて、ネットワーク送信先へ接続するための資格情報
  - \_\_\_\_\_
- FTP または SFTP 送信先を設定するには、以下の情報が必要です。
  - FTP アドレス
  - \_\_\_\_\_
  - FTP ポート番号
  - \_\_\_\_\_
  - メモ:** SFTP の場合は、ポート番号を 22 に設定します。
- Eメール送信先の設定をするには、受信者の Eメールアドレスが必要です。  
\_\_\_\_\_
- リモートプリンタ送信先を設定するには、リモートプリンタの IP アドレスが必要です。  
\_\_\_\_\_
- FAX 送信先を設定するには、受信者の FAX 番号が必要です。  
\_\_\_\_\_
- スキャンセンター - ハードディスクプラグインでハードディスクの送信先を設定します。  
**メモ:** プラグインの入手方法については、営業担当者にお問い合わせください。

# アプリケーションを構成する

## EWS を使用して宛先を管理する

アプリケーションを構成するには、管理者権限が必要になることがあります。

### EWS にアクセスする

**メモ:** Internet Explorer を使用する際には、互換性表示でイントラネットサイトが表示されないようにしてください。詳細については、ブラウザのヘルプ情報を参照してください。


- 1 プリンタの IP アドレスを確認します。次のいずれかを実行します。
  - プリンタのホーム画面で IP アドレスを確認します。
  - プリンタのホーム画面で、[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] をタッチします。
- 2 Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:** 推奨される Web ブラウザのリストについては、Readme ファイルを参照してください。

### ネットワーク宛先を設定する

- 1 EWS からアプリケーションの設定ページに移動します。  
アプリ > スキャンセンター > 設定
- 2 [ネットワークフォルダ] > [ネットワークフォルダの作成] の順にクリックします。
- 3 接続の種類を選択し、以下のいずれかの手順を実行します。
  - SMB の場合は、ネットワークフォルダを入力するか参照します。
  - FTP または SFTP の場合は、FTP アドレスとポート番号を入力します。
- 4 設定を行います。
- 5 [保存] をクリックします。

**メモ:**

- [フォルダのアドレス] フィールドでホームディレクトリ属性を使用するには、属性の前後に % を入力します。たとえば、%customAttribute% のように入力します。%cn%、%sAMAccountName%、%userPrincipalName% など、他の LDAP 属性を使用することもできます。
- 宛先を編集するには、一覧から選択します。
- 宛先を削除するには、横の  をクリックします。
- プリンタ操作パネルで、ユーザーが宛先を作成または編集できないようにすることもできます。

### [ネットワークフォルダ]メニューの概要

設定	説明
ユーザーにプリンタ操作パネルでの宛先の作成を許可	プリンタ操作パネルで宛先を作成できます。
ネットワークフォルダを作成	宛先を作成します。

## 名前と場所

設定	説明
ユーザーにプリンタ操作パネルでの編集を許可	プリンタ操作パネルで設定を編集できます。
ネットワークパスを表示	ネットワークパスを表示します。
名前を表示	宛先の名前。
ドメイン	ログイン認証用のドメインを指定できます。
接続の種類 SMB <sup>1</sup> FTP SFTP	宛先が使用する接続の種類を設定します。
フォルダのアドレス	宛先のネットワークアドレスを指定します。
ポート	サーバーへの通信にプリンタで使用するポート番号です。 <b>メモ:</b> この設定は、[接続の種類]が <b>FTP</b> または <b>SFTP</b> に設定されている場合にのみ表示されます。
パッシブモードを使用する	プリンタは、パッシブモードを使用してサーバーと通信します。 <b>メモ:</b> この設定は、[接続の種類]が <b>FTP</b> に設定されている場合にのみ表示されます。
プリンタ操作パネルでの認証オプションの編集を許可	プリンタ操作パネルで認証オプションを編集できます。
認証オプション 使用しない <sup>1</sup>	ユーザーに資格情報を要求せずに、宛先へのアクセスを許可します。
認証オプション MFP 認証資格証明書を使用	プリンタへのログインに使用する資格情報と同じ資格情報を使用します。
認証オプション ユーザー名とパスワードを要求	宛先にアクセスするユーザーに資格情報の入力を求めます。
認証オプション 静的ユーザー名とパスワードを使用	[ユーザー名]および[パスワード]フィールドで定義されている資格情報を使用します。このオプションでは、プリンタ操作パネルで資格情報を入力する必要はありません。
ユーザー名	静的ユーザー名を設定します。 <b>メモ:</b> この設定は、[認証オプション]が[静的ユーザー名とパスワードを使用]に設定されている場合にのみ表示されます。
パスワード	静的パスワードを設定します。 <b>メモ:</b> この設定は、[認証オプション]が[静的ユーザー名とパスワードを使用]に設定されている場合にのみ表示されます。
詳細オプション ユーザー権限を検証	ネットワーク接続をテストして、ネットワークフォルダへの書き込みアクセスを設定できます。バックグラウンドでは、アプリケーションがネットワーク上に一時ファイルを作成し、後でそれを削除します。 <b>メモ:</b> 無効にすると、接続のテストのみを行い、書き込みアクセスは確認しません。
詳細オプション ジョブの送信時にスワップファイルを使用する	ジョブの送信中に、実際のファイル名を一時ファイル名に置き換えることができます。

<sup>1</sup> 出荷時初期設定を示しています。

<sup>2</sup> このオプションは、光学文字認識機能がインストールされている場合にのみ使用できます。



設定	説明
詳細オプション ユーザーにフォルダの作成を許可	宛先にフォルダを作成できます。
詳細オプション ユーザー名のフォルダで開始	スキャンされた原稿を、宛先として登録されたユーザーの名前が付けられたフォルダに保存できます。 <b>メモ:</b> この設定は、[ユーザーにフォルダの作成を許可]が有効な場合にのみ表示されます。
詳細オプション 基本 XML ファイルを有効にする	スキャンジョブに関する詳細の一覧を示す基本 XML ファイルを送信先に作成します。
<sup>1</sup> 出荷時初期設定を示しています。 <sup>2</sup> このオプションは、光学文字認識機能がインストールされている場合にのみ使用できます。	

## ファイル

設定	説明
ファイル名	スキャンした原稿の初期設定のファイル名を入力します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ファイル名は、255 文字以内にする必要があります。</li> <li>ファイル拡張子は、[ファイル形式]フィールドの値に基づいて自動的に生成されます。</li> </ul>
タイムスタンプを追加	スキャンした原稿のファイル名にタイムスタンプを含めます。ファイル名が指定されておらず [ファイル名を求める]が有効になっていない場合は、タイムスタンプがファイル名になります。
ファイル名の入力を求める	スキャンした原稿のファイル名を指定できます。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>この設定を選択すると、[ファイル名]フィールドは無効になり、空白になります。この設定は、基本設定でのみ使用可能です。</li> <li>この設定が選択され、カスタムプロンプトが有効になっている場合、ファイル名の値を求めるプロンプトが優先されます。</li> </ul>
既存のファイル名を上書き	同じ名前の既存のファイルを自動的に置き換えます。
複数のドキュメントにカウンタを追加	ファイル名に連続した番号を追加します。 <b>メモ:</b> この設定は、[ファイル形式]が[TIFF(.tif)]、[TIFF タイプ]が[複数ファイル]、[ファイル形式]が[JPEG(.jpg)]に設定されている場合にのみ適用されます。
カウンタの形式 -1 <sup>1</sup> _001	複数のファイルドキュメントに対するカウンタの形式を設定します。 <b>メモ:</b> [-1]は新しい形式で、[_001]は従来形式であり、ここで「1」は増分値です。
<sup>1</sup> 値は出荷時初期設定を示しています。 <sup>2</sup> このオプションは、光学文字認識機能がインストールされている場合にのみ使用できます。	

設定	説明
<b>ファイル形式</b> TIFF (.tif) JPEG (.jpg) PDF (.pdf) <sup>1</sup> XPS (.xps) TXT (.txt) <sup>2</sup> RTF (.rtf) <sup>2</sup> DOCX (.docx) <sup>2</sup> CSV (.csv) <sup>2</sup>	スキャンした原稿のファイル形式を設定します。
<b>TIFF タイプ</b> 単一ファイル <sup>1</sup> 複数ファイル	スキャンした TIFF ドキュメントのファイルタイプを選択します。 <b>メモ:</b> この設定は、[ファイル形式]が[ <b>TIFF(.tif)</b> ]に設定されている場合にのみ表示されます。
<b>PDF タイプ</b> 高圧縮 アーカイブ セキュア PDF パスワード 検索可能 <sup>2</sup>	スキャンした PDF ドキュメントのファイルタイプを選択します。 <b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>この設定は、[ファイル形式]が[<b>PDF(.pdf)</b>]に設定されている場合にのみ表示されます。</li> <li>[PDF パスワード]は、[PDF タイプ]が[<b>セキュア</b>]に設定されている場合にのみ表示されます。</li> </ul>
<b>JPEG 品質</b> 内容に最適	スキャンした原稿の最適な品質をプリンタで自動的に設定します。
<b>JPEG 品質</b> 品質 (5 ~ 95)	[JPEG 品質]を手動で設定します。 <b>メモ:</b> この設定は、[原稿内容に最適な設定]が無効になっている場合にのみ表示されます。
<sup>1</sup> 値は出荷時初期設定を示しています。	
<sup>2</sup> このオプションは、光学文字認識機能がインストールされている場合にのみ使用できます。	

## E メール送信先を設定する

1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。


アプリ > スキャンセンター > 設定

2 [E メール] > [Eメールの作成]の順にクリックします。

3 設定を構成します。

4 [保存]をクリックします。

**メモ:**

- 送信先を編集するには、一覧から選択します。
- 送信先を削除するには、横の  をクリックします。
- プリンタ操作パネルで、ユーザーが送信先を作成または編集できないようにすることもできます。

## FAX 送信先を設定する

1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。

アプリ > スキャンセンター > 設定


2 [FAX] > [FAX の作成]の順にクリックします。

3 設定を行います。

メモ: プリンタ操作パネルで、ユーザーが送信先を編集できないようにすることもできます。

4 [保存]をクリックします。

メモ:

- 送信先を編集するには、一覧から選択します。
- 送信先を削除するには、横の  をクリックします。

## リモートプリンタ送信先を設定する

サポートされているプリンタで原稿をスキャンし、ネットワーク上の別のプリンタにスキャンした原稿を送信します。

1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。


アプリ > スキャンセンター > 設定

2 [リモートプリンタ] > [リモートプリンタを作成]の順にクリックします。

3 設定を構成します。

4 [保存]をクリックします。

メモ:

- 送信先を編集するには、一覧から選択します。
- 送信先を削除するには、横の  をクリックします。
- プリンタ操作パネルで、ユーザーが送信先を作成または編集できないようにすることもできます。

## ショートカットを作成する

よく使用する宛先のコレクションを作成できます。この宛先はプリンタ操作パネルからアクセスできます。コピー、FAX、Eメール送信、スキャンと宛先への送信(FTP など)に関して保存した設定を、これらのショートカットに含めることができます。

メモ: ショートカットに複数の宛先を追加するには、プリンタハードディスクが必要です。プリンタハードディスクの取り付けの詳細については、プリンタの『ユーザーズガイド』を参照してください。

1 EWS からアプリケーションの設定ページに移動します。

アプリ > スキャンセンター > 設定

2 [ショートカット] > [ショートカットを作成]の順にクリックします。

3 設定を行います。


4 宛先を選択または作成し、ショートカットに追加して、[保存]をクリックします。

メモ: 宛先を設定するには、[「EWS を使用して宛先を管理する」](#)、7 ページ を参照してください。

5 必要に応じて、ショートカットをカスタマイズします。

6 [保存]をクリックします。

メモ:

- 一部の設定は、プレミアム機能セットがインストールされている場合にのみ有効です。
- バーコードテンプレートを作成し管理する方法の詳細については、『バーコードディスクバリ管理者ガイド』を参照してください。
- ショートカットを編集するには、リストから選択します。
- ショートカットを削除するには、横の  をクリックします。

ショートカットに関して次の機能を設定することもできます。

- プリンタ画面上でショートカットにアクセスするには、[アプリケーションの起動時にショートカットの一覧を表示]を選択します。
- ユーザーがプリンタの操作パネルを使用してショートカットを作成できないようにするには、[ユーザーにプリンタの操作パネルでのショートカットの作成を許可]をクリアします。
- ショートカットにアクセスできるユーザーを制限するには、[ショートカットアクセス制御]メニューで該当のアクセス制御を選択します。詳細については、[「カスタムアクセス制御の設定」](#)、16 ページ を参照してください。
- ショートカットページにアクセスせずにスキャンを実行するには、[スキャンを今すぐ開始]を選択します。

## [カスタムプロンプト]メニューの概要

メニュー項目	説明
タイプ 文字列	テキスト文字列を入力する必要があります。
タイプ 整数	数値を入力する必要があります。
タイプ メッセージ	プリンタディスプレイにメッセージが表示されます。このプロンプトにはユーザー入力不要です。
タイプ ブール値	オプションの真偽を選択する必要があります。
タイプ 単一選択	一覧から 1 つのオプションを選択する必要があります。
タイプ 複数選択	一覧から複数のオプションを選択できます。
名前	プロンプト名。
プロンプトテキスト	プリンタディスプレイに表示されるテキスト。
初期設定	プロンプトの初期値。
最小の長さ	プロンプトテキストへの応答としてユーザーが入力できる最小文字数。 メモ: このメニュー項目は、[タイプ]が[文字列]に設定されている場合にのみ表示されます。
最大の長さ	プロンプトテキストへの応答としてユーザーが入力できる最大文字数。 メモ: このメニュー項目は、[タイプ]が[文字列]に設定されている場合にのみ表示されます。

メニュー項目	説明
最小	プロンプトテキストへの応答としてユーザーが入力できる最小文字数。 メモ: このメニュー項目は、[タイプ]が[整数]に設定されている場合にのみ表示されます。
最大	プロンプトテキストへの応答としてユーザーが入力できる最大文字数。 メモ: このメニュー項目は、[タイプ]が[整数]に設定されている場合にのみ表示されます。
パスワード いいえ はい	ディスプレイに入力された各文字をアスタリスクに変換します。 メモ: このメニュー項目は、[タイプ]が[文字列]または[整数]に設定されている場合にのみ表示されます。
初期設定 真 偽	カスタムプロンプトの初期設定の選択。 メモ: このメニュー項目は、[タイプ]が[ブール値]に設定されている場合にのみ表示されます。
初期設定の項目の 位置	プロンプトの項目の一覧内の初期値。 メモ: このメニュー項目は、[タイプ]が[単一選択]に設定されている場合にのみ表示されます。
項目	プロンプトの項目の一覧内にある項目。 メモ: このメニュー項目は、[タイプ]が[単一選択]または[複数選択]に設定されている場合にのみ表示されます。

## [バーコード]メニューの概要

メニュー項目	説明
最初のページのみ ページテンプレート	プリンタは、スキャンした原稿の最初のページでバーコードテンプレートを認識します。
他のすべてのページ ページテンプレート	プリンタは、スキャンした原稿の 2 ページ目以降でバーコードテンプレートを認識します。
ファイル名	選択したバーコードのファイル名。
バーコードフィールド	バーコードを選択して、原稿がスキャンされたときに認識します。

## プリンタ操作パネルを使用して宛先を管理する


EWS で作成された宛先のみが自動的に保存されます。プリンタ操作パネルで作成された宛先を保存するには、★をタッチしてショートカットに追加します。

アプリケーションの構成によっては、この機能または一部の設定が使用できない場合があります。詳細については、[「ショートカットを作成する」](#)、11 ページを参照するか、管理者に問い合わせてください。

## ネットワーク宛先を設定する

- 1 ホーム画面で、アプリケーションアイコンをタッチします。
- 2 [ネットワークフォルダ] > [ネットワークフォルダを作成]の順にタッチします。

3 ネットワークの種類を選択し、以下のいずれかの手順を実行します。


- SMB の場合は、ネットワークフォルダを参照するか、画面上部の  をタッチしてネットワークフォルダのホスト名または IP アドレスを入力します。
- FTP または SFTP の場合は、FTP アドレスとポート番号を入力します。

メモ: SFTP の場合は、ポート番号を 22 に設定します。

4 設定を行います。

5 [終了]をタッチします。

メモ:

- [フォルダのアドレス]フィールドでホームディレクトリ属性を使用するには、属性の前後に % を入力します。たとえば、%customAttribute% のように入力します。%cn%、%sAMAccountName%、%userPrincipalName% など、他の LDAP 属性を使用することもできます。
- 該当する場合、横の  をタッチして送信先を編集します。
- 内蔵 Web サーバーからのみ送信先を削除できます。詳細については、[「EWS を使用して宛先を管理する」](#)、7 ページを参照してください。
- 検出されたバーコード値は、スキヤンの送信先として使用できます。[ネットワークフォルダの作成]構成設定ページの[フォルダのアドレス]フィールドで、変数 %barcod% を使用します。この変数はカスタム属性として追加されます。変数が存在する場合は、スキヤンジョブで検出されたバーコード値に置き換えられます。ここで設定したテンプレートに一致する最初のバーコードが使用されます。
- バーコードテンプレートを作成し管理する方法の詳細については、『バーコードディスカバリ管理者ガイド』を参照してください。

## E メール送信先を設定する

1 ホーム画面で、アプリケーションアイコンをタッチします。

2 [E メール] > [Eメールの作成]の順にタッチします。


3 設定を行います。

メモ:

- Eメールの宛先を設定するには、[To]、[Cc]、または[Bcc]フィールドに「MYEMAIL」と入力して、ログインしているユーザーの Eメールアドレスを宛先アドレスとして設定します。
- この設定は、単一の宛先アドレスに対してのみ機能します。

4 [終了]をタッチします。

メモ:

- 該当する場合、横の  をタッチして送信先を編集します。
- 内蔵 Web サーバーからのみ送信先を削除できます。詳細については、[「EWS を使用して宛先を管理する」](#)、7 ページを参照してください。

## プリンタ送信先を設定する

1 ホーム画面で、アプリケーションアイコンをタッチします。

2 [プリンタ]をタッチします。


- 3 設定を構成します。
- 4 [スキャン]をタッチします。

## リモートプリンタ送信先を設定する

サポートされているプリンタで原稿をスキャンし、ネットワーク上の別のプリンタにスキャンした原稿を送信します。

- 1 ホーム画面で、アプリケーションアイコンをタッチします。
- 2 [リモートプリンタ] > [リモートプリンタの作成]の順にタッチします。
- 3 設定を構成します。
- 4 [終了]をタッチします。



メモ:

- 該当する場合、横の  をタッチして送信先を編集します。
- 内蔵 Web サーバーからのみ送信先を削除できます。詳細については、[「EWS を使用して宛先を管理する」](#)、[7 ページ](#) を参照してください。

## FAX 送信先を構成

- 1 ホーム画面で、アプリケーションアイコンをタッチします。
- 2 FAX > FAX の作成の順にタッチします。
- 3 設定を構成します。
- 4 終了をタッチします。

メモ:

- 横の  をタッチして送信先を編集します。
-  をタッチしてアドレス帳を使用して FAX 番号を追加します。
- アドレス帳から追加された FAX 番号にかっこで囲まれた名前と FAX 番号が含まれています。
- アドレス帳からの連絡先 1 件につき FAX 番号を 1 件まで含めます。
- 内蔵 Web サーバーからのみ送信先を削除できます。詳細については、[「EWS を使用して宛先を管理する」](#)、[7 ページ](#) を参照してください。

## ショートカットを作成する

よく使用する送信先のコレクションを作成できます。この送信先はプリンタ操作パネルからアクセスできます。コピー、FAX、Eメール送信、スキャンと宛先への送信(FTP など)に関して保存した設定を、これらのショートカットに含めることができます。

メモ:

- アプリケーションの設定によっては、この機能が利用できない場合があります。詳細については、[「ショートカットを作成する」](#)、[11 ページ](#)を参照するか、管理者に問い合わせてください。
- ショートカットに複数の送信先を追加するには、プリンタハードディスクが必要です。プリンタハードディスクの取り付けの詳細については、プリンタの『ユーザズガイド』を参照してください。

- 内蔵 Web サーバーからのみショートカットの編集と削除ができます。詳細については、「[ショートカットを作成する](#)」、[11 ページ](#) を参照してください。

- 1 ホーム画面で、アプリケーションアイコンをタッチします。
- 2 1 つまたは複数の送信先を選択します。
- 3 プリント画面の右上角の ★ をタッチします。
- 4 [ショートカットを作成] をタッチして、任意のショートカット名を入力します。
- 5 [OK] をタッチします。

## アプリケーションを設定する

これらの設定は EWS からのみ使用可能です。アプリケーションを構成するには、管理者権限が必要になることがあります。

### カスタムアクセス制御の設定

- 1 内蔵 Web サーバーで、[設定] > [セキュリティ] > [ログイン方式] をクリックします。
- 2 以下のいずれかの手順を実行します。
  - パブリックアクセスを設定するには、[パブリック] セクションで [権限を管理] をクリックします。
  - グループの権限を管理するには、[ローカルアカウント] セクションで [グループ/権限を管理] をクリックし、グループを選択します。
- 3 [アクセス制御] セクションで [アプリ] を展開します。
- 4 パブリックアクセスまたはグループアクセスを設定するアプリケーションアクセス制御を選択します。
- 5 [保存] をクリックします。

### プリンタ操作パネルの設定を非表示にする

プリンタ操作パネルでユーザーが送信先を編集できないようにすることで、セキュリティを強化できます。

**メモ:** 変更はアプリケーションとそのショートカットに反映されます。

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。  
アプリ > スキャンセンター > 設定
- 2 [スキャン設定] をクリックし、[すべての設定を表示] を非表示にします。  
**メモ:** 設定の横にあるチェックボックスをオフにすることで、特定の設定を非表示にすることもできます。
- 3 すべての項目で [保存] をクリックします。

### スキャン設定の構成

- 1 EWS からアプリケーションの構成ページに移動します。  
アプリ > スキャンセンター > 設定
- 2 スキャン設定をクリックします。



**3 設定を構成します。****メモ:**

- プリンタ機種によりスキャンプレビュー機能が無いものもあります。
- 

**4 保存をクリックします。**

**メモ:** 各ショートカットのスキャン設定を構成することもできます。

**[スキャン設定]メニューの概要**

メニュー項目	説明
すべての設定を表示	プリンタ操作パネルでスキャン設定を表示します。

**基本設定**

メニュー項目	説明
<b>カラー</b> オフ* オン 自動	原稿をカラースキャンするかどうかを指定します。
<b>スキャンプレビュー</b> オフ* 先頭ページのみ 全ページ	ディスプレイにスキャンのプレビューを表示します。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
<b>解像度</b> 75 DPI 150 DPI 200 DPI 300 DPI * 400 DPI 600 DPI	スキャンした原稿の解像度を設定します。
<b>濃度</b> -4 ~ 4(0*)	スキャンした原稿の濃さを調整します。
<b>カスタムジョブ</b> オン オフ*	初期設定でカスタムジョブのスキャンをオンにします。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

## 詳細設定

メニュー項目	説明
<b>コンテンツ</b> コンテンツ タイプ テキスト* テキスト/写真 写真 グラフィックス	原稿のコンテンツを指定します。
<b>コンテンツ</b> コンテンツ ソース モノクロレーザー カラーレーザー* インクジェット 写真/フィルム 雑誌 新聞 出版物 その他	原稿が作成された方法を指定します。
<b>コンテンツ</b> 空白ページの削除 オン オフ*	空白ページを削除するかどうかを指定します。
<b>コンテンツ</b> 空白ページの削除の許容範囲 0 ~ 10(5*)	空白ページに対するスキヤンの相対感度を調整します。
<b>原稿の詳細</b> 原稿サイズ [用紙サイズの単位のリスト](レター*)	原稿のサイズを指定します。
<b>原稿の詳細</b> 原稿の向き 縦* 横	原稿が縦向きか横向きかを指定します。
片面/両面 片面* 両面、短辺 両面、長辺	原稿が用紙の片面のみに印刷されているか、両面に印刷されているかを指定します。
<b>スキヤン品質</b> シヤドウ描写 -4 ~ 4(0*)	コピーにおけるシヤドウの濃さを調節します
<b>スキヤン品質</b> 背景削除 -4 ~ 4(0*)	コピーにおける背景の濃さを調節します。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

メニュー項目	説明
<b>スキャン品質</b> シャープネス 1 ~ 5(3*)	原稿に対して相対的に、スキャンのシャープネスを調整します。
<b>スキャン品質</b> コントラスト 原稿内容に最適な設定* 0 ~ 5(0*)	原稿に対して相対的に、スキャンの明るい領域と暗い領域の差を調整します。
<b>イメージ処理</b> ネガイメージ オフ* オン	イメージの暗いエリアと明るいエリアを反転します。
<b>カラー処理</b> 色温度 -4 ~ 4(0*)	色温度を高くすると、暖色の強い出力を生成します。
<b>カラー処理</b> カラーバランス 赤 -4 ~ 4(0*) 緑 -4 ~ 4(0*) 青 -4 ~ 4(0*)	スキャン画像のカラーバランスが等しくなるようにします。
<b>カラー処理</b> カラー削除 なし* 赤 緑 青 赤 0 ~ 255 緑 0 ~ 255 青 0 ~ 255	スキャン時に削減する色と、それぞれのカラー削除しきい値の設定を指定します。
<b>端処理</b> コントラスト オフ* オン	原稿を境界のないものを処理し、端から端までスキャンします。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	


メニュー項目	説明
<b>その他</b> PDF バージョン 1.3 1.4 1.5* 1.6 1.7  <b>その他</b> アーカイブ PDF タイプ A-1a* A-1b A-2u	スキャンしたドキュメントの設定を構成します。 PDF A-1a と A-1b がサポートされているのは、PDF バージョン 1.4 だけです。 PDF A-2u がサポートされているのは、PDF バージョン 1.7 だけです。
<b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。	

## ユーザー定義プロンプトを作成する

この設定は、プレミアム機能セットがインストールされている場合にのみ有効です。

- 1 EWS からアプリケーションの設定ページに移動します。  
**アプリ > スキャンセンター > 設定**
- 2 [ユーザー定義プロンプト] > [ユーザー定義プロンプトの作成]の順にクリックします。
- 3 プロンプトを構成します。
- 4 [保存]をクリックします。

**メモ:**

- パスワードは XML ファイル上では見える状態になっています。
- プロンプトを編集するには、一覧から選択します。
- プロンプトを削除するには、横の  をクリックします。

## ドキュメント分割を設定する

この設定は、プリンタハードディスクが取り付けられているときのみ使用できます。

- 1 EWS からアプリケーションの設定ページに移動します。  
**アプリ > スキャンセンター > 設定**
- 2 [ドキュメント分割] > [ドキュメント分割を有効にする]の順にクリックします。
- 3 ドキュメントの分割方法を指定します。
- 4 [保存]をクリックします。

**メモ:** 各ショートカットのドキュメント分割を設定することもできます。

## [ドキュメント分割]メニューの概要

メニュー項目	説明
ドキュメント分割を有効にする	1つのスキャンジョブから複数のファイルを作成するかどうかを指定します。
ジョブ間のページ数	ドキュメント分割のページ間隔を設定します。

## スキャン確認設定を行う

1 EWS からアプリケーションの設定ページに移動します。

アプリ > スキャンセンター > 設定

2 [概要ページ]をクリックします。

3 1つまたは複数のスキャン確認設定を行います。

4 [保存]をクリックします。

メモ: 各ショートカットのスキャン確認設定を行うこともできます。

## [概要ページ]メニューの概要

設定	説明
スキャン概要を表示	スキャンジョブの概要ページを表示します。
印刷確認	スキャンされた原稿が正常に送信されたことを確認するページを印刷します。
Eメールによる確認	スキャンされた原稿が正常に送信されたことを確認するEメールを送信します。
目的	確認のEメールを受信するEメールアドレスを入力します。
件名	確認のEメールで使用する件名を入力します。

## アプリケーションアイコンをカスタマイズする

1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。

アプリ > スキャンセンター > 設定

2 ホーム画面ボタンをクリックします。

3 ホーム画面に表示されるテキストおよび画像を指定します。

4 [保存]をクリックします。

## 構成ファイルのインポートまたはエクスポート

メモ: 構成ファイルをインポートすると、既存のアプリケーション構成が上書きされます。

1 EWS で、アプリ > アプリケーション名 > 構成をクリックします。

2 構成をインポート/エクスポートをクリックします。

**3** 以下のいずれかを選択します。

- **既存のスキャンの送信先をすべてインポートした送信先に置き換え**—既存のスキャンの送信先を上書きします。

**メモ:** 初期設定では、このオプションが選択されます。

- **インポートしたスキャンの送信先を既存のリストに追加**—スキャンの送信先を既存のリストに追加します。

**メモ:**

- スキャンの送信先の名前は一意である必要があります。
- ファイル名にスペースと数字が追加され、2から始まる使用可能な最小数に応じて数字が増加します。たとえば、保存済みファイルの名前が Scan の場合、同じファイル名を持つ新しい原稿は スキャン 2、スキャン 3、スキャン 4 となります。

**4** 次のいずれかを実行します。

- **構成ファイルを参照し、インポートをクリック**します。
- **エクスポートをクリック**します。

**メモ:** セキュリティ上の理由から、エクスポート中にパスワードを除外します。インポート中にパスワードを含めるには、手動で設定します。

# 原稿をスキャンする

## 原稿をスキャンする

- 1 原稿を、自動原稿フィーダートレイの中、または原稿台の上にセットします。
- 2 ホーム画面で、以下のいずれかを実行します。
  - アプリケーションアイコンをタッチし、宛先を選択または作成します。
  - ショートカットをタッチするか、# を押してその後にショートカット番号を押します。

### メモ:

- 詳細については、[「アプリケーションを構成する」](#)、7 ページ を参照してください。
- Eメールの宛先については、添付ファイルが Eメールサイズの上限を超えないようにしてください。詳細については、ご契約の Eメールプロバイダのマニュアルを参照してください。

- 3 必要であれば[スキャン]をタッチします。
- 4 ディスプレイに表示される手順に従います。

### メモ:

- 原稿をスキャンし、保存済みのファイルと同じファイル名を使用して保存すると、アプリケーションによって新しいファイルの名前が変更されます。ファイル名にアンダースコアと数字が追加され、使用可能な最小数に応じて数字が増加します。たとえば、保存済みファイルの名前が Scan の場合、同じファイル名を持つ新しい原稿は Scan\_1、Scan\_2、Scan\_3 となります。
- 別のスキャンジョブを実行するには、プリンタパネルの[再スキャン] をタップします。

# トラブルシューティング

## アプリケーションエラー

次の手順を 1 つ以上実行します。

### 診断ログを確認する

- 1 Web ブラウザを開き、「**IP/se**」と入力します(ここで、「**IP**」は、プリンタの IP アドレスです)。
- 2 **[内蔵ソリューション]**をクリックしてから、次の操作を実行します。
  - a ログファイルをクリアします。
  - b ログレベルを**[はい]**に設定します。
  - c ログファイルを生成します。
- 3 ログを分析し、問題を解決します。

### スキャン設定を調整する

- 1 EWS からアプリケーションの設定ページに移動します。  
**アプリ > スキャンセンター > 設定**
- 2 スキャンオプションで、より低いスキャン解像度を選択するか、カラースキャンをオフにします。
- 3 **[適用]**をクリックします。

### アプリケーションバージョンをダウングレードする

メモ:

- プリンタ機種によりこの機能が無いものもあります。
  - アプリケーションバージョンをダウングレードすると、既存のアプリケーション設定が削除され、プラグインアプリケーションとの互換性がなくなります。
- 1 EWS で、**[アプリ]**をクリックします。
  - 2 リストからアプリケーションを選択し、**[ダウングレード]**をクリックします。

### プラグインバージョンのアップグレード

お使いのプラグインバージョンとアプリケーションバージョンとの互換性がない可能性があります。

### 営業担当者にお問い合わせる



## 一部の設定がアプリケーションの設定ページに表示されないことがあります。

必ず推奨の Web ブラウザを使用してください。

詳細については、「Readme」ファイルを参照してください。

Internet Explorer を使用する際には、互換性表示でイントラネットサイトが表示されないようにしてください。

詳細については、ブラウザのヘルプ情報を参照してください。

営業担当者へのお問い合わせ

## メモリ不足です

次の手順を 1 つ以上実行します。

プリンタハードディスクに 20GB 以上の空きがあることを確認します。

プリンタのメモリが、プレミアム版アプリケーションは 1GB 以上、ベーシック版は 512MB 以上であることを確認します。

詳細については、プリンタの『ユーザズガイド』を参照するか、システム管理者にお問い合わせください。

営業担当者へのお問い合わせ

## ショートカットアイコンが表示されない

次の手順を 1 つ以上実行します。

ショートカットに少なくとも 1 つの有効な送信先が含まれることを確認します。

アイコンがホーム画面に表示される設定になっていることを確認する

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。  
アプリ > スキャンセンター > 設定
- 2 [ショートカット]をクリックし、ショートカットのホーム画面アイコンを有効にします。
- 3 [保存]をクリックします。

## 使用しないショートカットを削除する

### ショートカット番号を使用する

ホーム画面に表示できるアプリケーションのショートカットの数には制限があります。ショートカットを起動するには、#を押してからショートカット番号を押します。

# インポートしたファイルにエラーが見つかった

## アプリケーションの診断ログを確認する

- 1 内蔵 Web サーバーからアプリケーションの設定ページに移動します。  
アプリ > スキャンセンター > 設定
- 2 [診断ログ]をクリックし、診断レベルを選択します。
- 3 [保存]をクリックします。
- 4 ログを分析し、問題を解決します。

### メモ:

- 診断ログにアクセスするには、Web ブラウザを開いて、アドレスの後ろに /se が付くプリンタの IP アドレスを入力し、[組込みソリューション]をクリックします。
- プリンタハードディスクを取り付けている場合は、[ハードディスクを使用してください。]を選択してログを保存できます。

# 複数の送信先を作成できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

プリンタハードディスクに 20GB 以上の空きがあることを確認します。

プリンタのメモリが、プレミアム版アプリケーションは 1GB 以上、ベーシック版は 512MB 以上であることを確認します。

詳細については、プリンタの『ユーザーズガイド』を参照するか、システム管理者に問い合わせてください。

# 送信先またはショートカットを追加できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

使用しない送信先またはショートカットを削除する

管理者に問い合わせる

## 選択した送信先をスキャンできない

次の手順を 1 つ以上実行します。

### 送信先が有効なことを確認する

詳細については、[「アプリケーションを構成する」](#)、7 ページ を参照してください。

プリンタと送信先が異なるドメイン内にある場合は、ドメイン情報が指定されていることを確認する

SFTP の宛先のポート番号を 22 に設定してください。

## E メールが届かない

次の手順を 1 つ以上実行します。

### E メールアドレスが正しいことを確認する

添付ファイルが E メールサイズの上限を超えないようにしてください。

詳細については、ご契約の E メールプロバイダのマニュアルを参照してください。

## FAX 宛先に送信できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

### プリンタの FAX 設定が正しいことを確認します

アプリケーションは、アナログの FAX モードのみサポートしています。

システム管理者に問い合わせてください。

## フォルダアドレスのパスに LDAP 属性を使用できない

次の手順を 1 つ以上実行します。

### フォルダの作成が許可されていることを確認する

詳細については、[「ネットワーク宛先を設定する」](#)、7 ページ を参照してください。

## 属性の前後に % を入力していることを確認する

### LDAP サーバーのポートを 389 に設定する

- 1 内蔵 Web サーバーで、[設定] > [セキュリティ] > [ログイン方式]をクリックします。
- 2 [ネットワークアカウント]セクションで、LDAP ログイン方法を選択します。
- 3 [一般情報]セクションで、サーバーポートを 389 に変更します。
- 4 [保存して確認]をクリックします。

### LDAP の設定が正しいことを確認する

詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

### LDAP サーバーが属性をサポートしていることを確認する

詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

## バーコードを使用して E メール送信先のファイルを指定することができない

### E メール送信先として動的なテキストを使用しない

E メール送信先として動的なテキストを使用する場合、使用できるのは次のオプションのみです。

- 編集可能なテキスト
- ユーザー定義プロンプト

## すぐにスキャンできない

### 現在のショートカットから新しいショートカットを作成する

ショートカットの中に互換性がない設定が含まれる場合、すぐにスキャンを実行できません。それらの設定はスキャンセンターによって自動的に修正されますが、この修正内容は保存されません。

この変更を維持するには、新しいショートカットを作成します。

#### メモ:

- アプリケーションの設定によっては、この機能が利用できない場合があります。内蔵 Web サーバーを使用してショートカットを作成する方法については、[「ショートカットを作成する」](#)、11 ページを参照するか、管理者に問い合わせてください。
  - 新しいショートカットを作成した後に、現在のショートカットを削除することをお勧めします。
- 1 ホーム画面で対象のショートカットをタッチするか、または # を押してその後にショートカット番号を押します。
  - 2 プリンタ画面の右上角の ★ をタッチします。

- 3 [ショートカットを作成]をタッチして、任意のショートカット名を入力します。
- 4 [OK]をタッチします。

## バーコードテンプレートを削除できない

一部のプリンタはバーコードディスカバリ アプリケーションをサポートしていません。サポートされているプリンタのリストについては、バーコードディスカバリの「Readme」ファイルを参照してください。

**営業担当者へのお問い合わせ**

## よくある質問(FAQ)

### 複数の送信先を入力できないのはなぜですか？

ショートカットに複数の宛先を追加するには、プリンタハードディスクが必要です。プリンタハードディスクの取り付けの詳細については、プリンタの『ユーザズガイド』を参照してください。

### プリンタハードディスクを取り外した場合、複数の送信先のショートカットはどうなりますか？

スキャン中にプロンプトが表示され、単一の送信先を選択できます。

### スキャンセンターの表示名に使用できる最大文字数はいくつですか？

スキャンセンターの表示名には、最大 100 文字まで使用できます。

### 操作パネルで他の設定ができません。

設定は EWS からのみ非表示にすることができます。詳細については、[「プリンタ操作パネルの設定を非表示にする」、16 ページ](#) を参照してください。

メモ: EWS からアプリケーションを設定するには、管理者権限が必要な場合があります。

### 送信先を使用したあと、操作パネルから消えるのはなぜですか？

EWS で作成された宛先のみが自動的に保存されます。プリンタ操作パネルで作成した送信先を保存するには、★をタッチしてショートカットに追加するか、EWS を使用して追加します。詳細については、[「EWS を使用して宛先を管理する」、7 ページ](#) を参照してください。

メモ:

- アプリケーションの設定によっては、この機能が利用できない場合があります。詳細については、[「ショートカットを作成する」、11 ページ](#) を参照するか、管理者に問い合わせてください。
- EWS からアプリケーションを設定するには、管理者権限が必要な場合があります。

### スキャン解像度が調整できません。

OCR のスキャン解像度は、認識結果を向上させるために 300 dpi で固定されています。詳細なテストで、300 dpi でのスキャンが低い解像度でのスキャンよりも著しく精度が高いという結果が示されています。300 dpi 以上の解像度でスキャンしたときには、精度は向上しませんでした。

## スキャンを完了できないのはなぜですか？

カード認証を使用してプリンタにログインすると、スキャンジョブはキャンセルされます。

# 通知

## 版通知

2022 年 12 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。本ドキュメントは「現状有姿」で提供されます。明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証は、否認されます。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があり、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。



# 索引

## A

内蔵 Web サーバーにアクセスする 7  
ネットワーク宛先を追加する 7  
ショートカットを追加する 15  
アプリケーションエラー 24  
アプリケーションアイコン  
カスタマイズ 21

## B

バーコード検出  
有効化 11  
[バーコード]メニュー 11

## C

宛先を追加できない 26  
ショートカットを追加できない 26  
複数の宛先を作成できない 26  
バーコードテンプレートを削除できない 29  
バーコードを使用して E メール宛先のファイルを指定できない 28  
すぐにスキャンできない 28  
選択した宛先にスキャンできない 27  
FAX 宛先に送信できない 27  
フォルダアドレスのパスに LDAP 属性を使用できない 27  
変更履歴 3  
チェックリスト  
展開の準備状況 6  
構成ファイル  
インポートまたはエクスポート 21  
ネットワーク宛先を構成する 7  
ドキュメント分割を構成する 20  
スキャン確認設定を構成する 21  
スキャン設定を構成する 16  
確認設定  
スキャン 21  
ショートカットを作成する 11  
ショートカットを作成する 15  
カスタムアクセス制御  
設定 16  
[カスタムプロンプト]メニュー 11  
カスタムプロンプト  
追加 20  
作成 20

削除 20  
編集 20  
アプリケーションアイコンをカスタマイズする 21

## D

ネットワーク宛先を削除する 7  
ショートカットを削除する 11  
展開の準備状況チェックリスト 6  
ドキュメント分割  
設定 20  
メニューの概要 20  
ドキュメント  
スキャン 23

## E

ネットワーク宛先を編集する 7  
ショートカットを編集する 11  
内蔵 Web サーバー  
アクセス 7  
バーコード検出を有効にする 11  
インポートしたファイルにエラーが見つかった 26  
構成ファイルをエクスポートする 21  
E メール宛先  
追加 10, 14  
EWS から構成する 10  
プリンタ操作パネルから構成する 14  
削除 10  
編集 10, 14  
E メールが届かない 27

## F

よくある質問(FAQ) 30  
Fax 宛先  
追加 11, 15  
EWS から構成する 11  
プリンタ操作パネルから構成する 15  
削除 11  
編集 11, 15  
よくある質問(FAQ) 30

## H

ハードディスク要件 30

ホーム画面アイコン  
カスタマイズ 21

## I

構成ファイルをインポートする 21  
メモリ不足 25

## N

ネットワーク宛先  
追加 7, 13  
EWS から構成する 7  
プリンタ操作パネルから構成する 13  
削除 7  
編集 7  
[ネットワークフォルダ]メニュー 7  
理解 7  
ネットワーク宛先  
編集 13

## O

概要 4

## P

プリンタ操作パネル  
設定を非表示にする 16  
プリンタ宛先  
プリンタ操作パネルから構成する 14  
プリンタハードディスク要件 30

## R

リモートプリンタ宛先  
追加 11, 15  
EWS から構成する 11  
プリンタ操作パネルから構成する 15  
削除 11  
編集 11, 15

## S

スキャン確認設定  
設定 21  
スキャン解像度 30  
スキャン設定  
設定 16

**[スキャン設定]メニュー**

- 理解 16
- 原稿をスキャンする 23
- カスタムアクセス制御を設定する 16
- 設定
  - プリンタ操作パネルで非表示にする 16
- ショートカットアイコンが表示されない 25
- ショートカット
  - アクセス制御 11
  - 追加 11, 15
  - EWS から作成する 11
  - プリンタ操作パネルから作成する 11, 15
  - 削除 11
  - 編集 11
  - 複数の宛先 30
  - すぐにスキャン 11
- 一部の設定が構成ページで表示されない 25
- [概要ページ]メニュー
  - 理解 21

**T****トラブルシューティング**

- アプリケーションエラー 24
- 宛先を追加できない 26
- ショートカットを追加できない 26
- 複数の宛先を作成できない 26
- バーコードテンプレートを削除できない 29
- バーコードを使用して E メール宛先のファイルを指定できない 28
- すぐにスキャンできない 28
- 選択した宛先にスキャンできない 27
- FAX 宛先に送信できない 27
- フォルダアドレスのパスに LDAP 属性を使用できない 27
- インポートしたファイルにエラーが見つかった 26
- E メールが届かない 27
- メモリ不足 25
- ショートカットアイコンが表示されない 25
- 一部の設定が構成ページで表示されない 25

**U**

- [ドキュメント分割]メニューの概要 20
- [スキャン設定]メニューの概要 16
- [概要ページ]メニューの概要 21